

<概要>

629型 ルータ/ヒストグラムメモリはキャンベラ社製の波高分析用AD変換器と組み合わせて使用し、AD変換器のデータを一次処理し、ヒストグラムデータとしてメモリに蓄積する機能を持つアダプタモジュールです。

AD変換器のデータに、外部クロック信号毎に付与される上位ビットのタグデータと共にヒストグラムメモリで保存されます。その結果、メモリに、高速で多チャンネルの波高分析データの時間変化を記録することができます。

TOYO
629
Router
HSM

<仕様>

入力ポート：キャンベラ社AD変換器用インターフェイス 1系統

対応AD変換器：8701、8706、8713、8715

入力データ語長：最大14ビット

ルータステップ数：最高2048

ヒストグラムメモリ：メモリ幅 2Mチャンネル
メモリ深さ 24ビット

データレート：ヒストグラムメモリに対して最高1MHz

データ出力：CAMACバス

CAMACブロック転送に対応

トリガ入力：TTL (LEMO 1p)

リセット入力：TTL (LEMO 1p)

入力コネクタ：34ピンフラットコネクタ (背面)

外形：CAMAC 1幅

TRIG



CLOCK



6 2 9 ルータ／ヒストグラムメモリについて

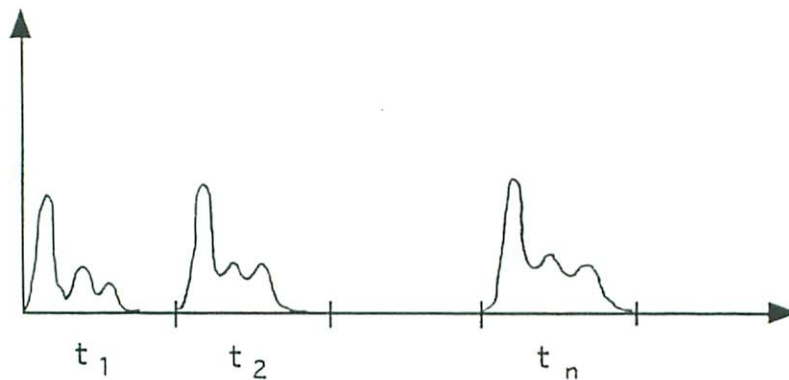
東陽テクニカ製の6 2 9型ルータ／ヒストグラムメモリは、東陽テクニカ製T 3 5 0 0、レクロイ社製3 5 8 7データルータ、CES製2 1 6 1ヒストグラムメモリの機能を持ち、大容量のメモリを内蔵しています。入力は、キャンベラ社のADCとインターフェイスし、波高データを取り込みます。このデータを、クロック時間ごとにヒストグラムメモリにフレームを変えて記録します。

1. データの語長とフレーム数

ADCのデータはルータ機能により、データの上にタイムスタンプデータが付与されてヒストグラムメモリの対応するアドレス上にヒストグラムデータが生成されます。ヒストグラムの深さは2 4 ビット (1 6, 7 7 7, 2 1 6 カウント) ~~または1 6 ビット (6 5, 5 3 6 カウント)~~です。

ヒストグラムメモリの幅 (チャンネル) は2 1 ビット (2 Mチャンネル) です。このデータ幅にはADCのデータ幅により以下のフレーム数のヒストグラムデータが記録できます。

ADCの分解能	フレーム数
1 2 ビット (4 0 9 6 チャンネル) . . .	5 1 2 フレーム
1 1 ビット (2 0 4 8 チャンネル) . . .	1 0 2 4 フレーム
1 0 ビット (1 0 2 4 チャンネル) . . .	2 0 4 8 フレーム
9 ビット (5 1 2 チャンネル) . . .	4 0 9 6 フレーム



2. フレームクロック

ヒストグラムのフレームをインクリメントするクロックは、外部から供給します。クロック周波数は最高1 k H zです。

3. トリガ

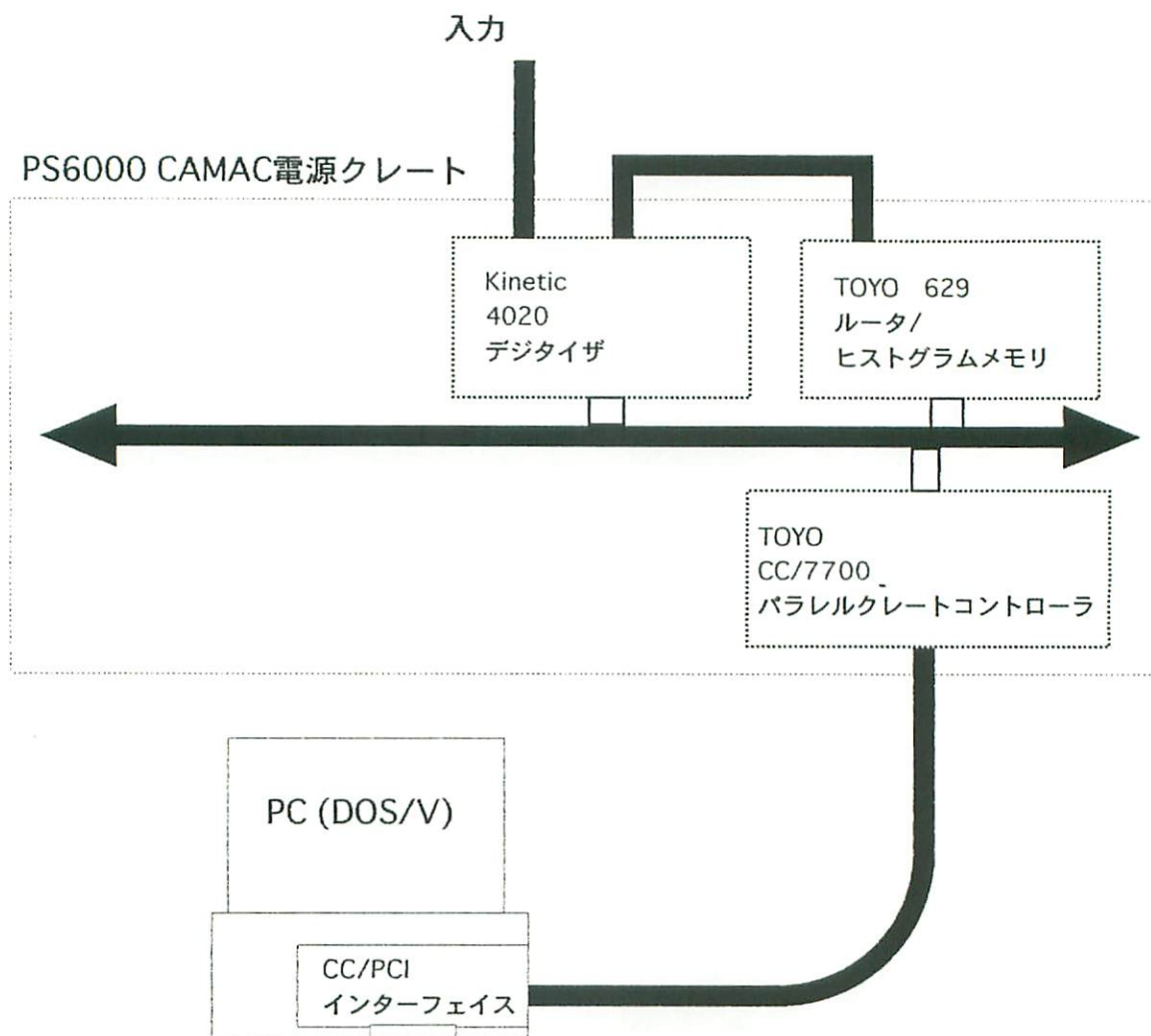
ヒストグラムの開始、終了などの制御は、

スタート：外部

ストップ：外部

リセット：外部またはCAMAC

ヒストグラムデータ収集システム構成 (TOYO629)



< 機器構成 >

4020	500kHz,2Ch,12ビットデジタイザ
629K	ルータ/ヒストグラムメモリ
CC/7700	CAMACクレートコントローラ
CC/PCI	PCIインターフェイスボード
PS6000	CAMAC電源クレート

< 特 長 >

629K型ルータ/ヒストグラムメモリを使用し、大容量のメモリにクロック時間ごとにフレームを変えてヒストグラムデータを記録できます。

Kinetic社のデジタイザは500kHz,2Ch,12ビットの性能を持っています。

収集したデータはCAMACインターフェイスを介してDOS/V互換PCに転送します。

VisualBasicのサンプルソフトウェア(Windows95)が付属

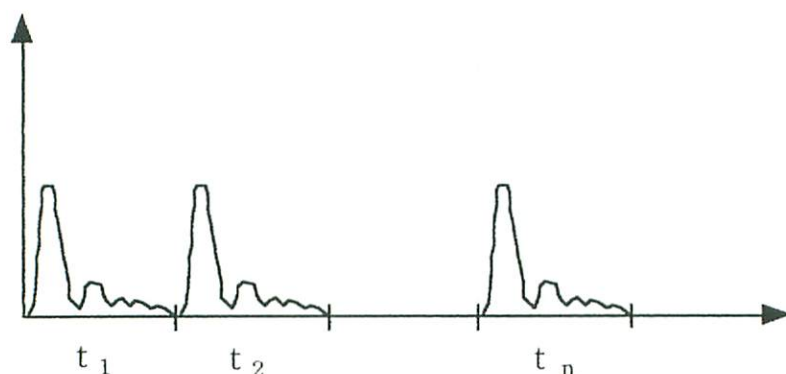
629K ルータ／ヒストグラムメモリについて

東陽テクニカ製の629K型ルータ／ヒストグラムメモリは、大容量のメモリを内蔵し、Kinetic社のADCとインターフェイスし、波形データを取り込みます。このデータを、クロック時間ごとにヒストグラムメモリにフレームを変えて記録します。

1. データの語長とフレーム数

ADCのデータはルータ機能により、データの上にタイムスタンプデータが付与されてヒストグラムメモリの対応するアドレス上にヒストグラムデータが生成されます。ヒストグラムの深さは24ビット（16,777,216カウント）または16ビット（65,536カウント）です。ヒストグラムメモリの幅（チャンネル）は21ビット（2Mチャンネル）です。このデータ幅にはADCのデータ幅により以下のフレーム数のヒストグラムデータが記録できます。

ADCの分解能	フレーム数
12ビット（4096チャンネル）・・・	512フレーム
11ビット（2048チャンネル）・・・	1024フレーム
10ビット（1024チャンネル）・・・	2048フレーム



2. フレームクロック

ヒストグラムのフレームをインクリメントするクロックは、外部から供給します。クロック周波数は最高1kHzです。

3. トリガ

ヒストグラムの開始、終了などの制御は、

スタート：外部

ストップ：外部

リセット：外部またはCAMAC

東陽テクニカ	629K型 ルータ/ヒストグラムメモリ
--------	---------------------

<概要>

629K型 ルータ/ヒストグラムメモリはKinetic社製のAD変換器と組み合わせて使用し、AD変換器のデータを一次処理し、ヒストグラムデータとしてメモリに蓄積する機能を持つアダプタモジュールです。

AD変換器のデータに、外部クロック信号毎に付与される上位ビットのタグデータと共にヒストグラムメモリで保存されます。その結果、メモリに、高速で多チャンネルのヒストグラムデータの時間変化を記録することができます。

TOYO
629
Router
HSM

TRIG
○

CLOCK
○

○

<仕様>

- 入力ポート : Kinetic社AD変換器用インターフェイス 1系統
- 対応AD変換器 : 4008,4020
- 入力データ語長 : 最大12ビット
- ルータステップ数 : 最高2048
- ヒストグラムメモリ : メモリ幅 2Mチャンネル
メモリ深さ 16または24ビット
- データレート : ヒストグラムメモリに対して最高1MHz
- データ出力 : CAMACバス
CAMACブロック転送に対応
- トリガ入力: TTL (LEMO 1p)
- リセット入力: TTL (LEMO 1p)
- 入力コネクタ: 34ピンフラットコネクタ (背面)
- 外形 : CAMAC 1幅